

数々の賞を
受賞した
TVドキュメンタリー
映画化!!

放射線を浴びた

X年後

あの日、日本列島は「死の灰」で覆われていた!

1954年、
南の海で水爆実験が行われた。
被ばくマグロは廃棄され、
漁師たちは病に倒れた。
その後、200万ドルと引き換えに、
すべての魚が日本の食卓にあがった!
「セシウム、機密文書、もろく砕けた人骨…」
見えてきたのは、X年後の驚くべき実態だった。

2012年 第86回
キネマ旬報
ベストテン
文化映画部門

第50回
ギャラクシー賞
報道活動部門
大賞

平成25年度
日本民間放送連盟賞
特別表彰部門
「放送と公共性」
最優秀

2012
メディア・
アンビシャス大賞
映像部門

第一回
グリーンイメー
国際環境映像祭
大賞

第11回
世界自然・野生動物映像祭
審査員特別賞
JAPAN WILDLIFE FESTIVAL
(Special Jury Award)

2012年度
日本映画ペンクラブ
ベスト5
文化映画部門

第30回
日本映画
復興奨励賞

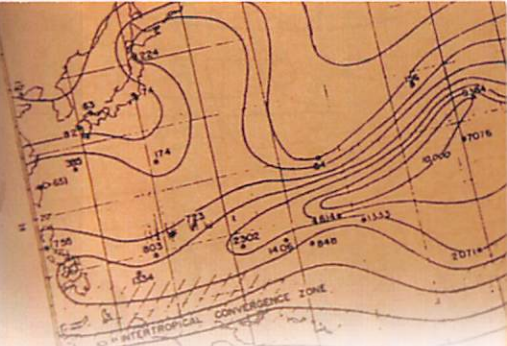
第4回 高門寺
ドキュメンタリー
フェスティバル
コンペティション部門
入賞

ハワイ国際映画祭
2013
スプリングショーケース
正式出品

文部科学省選定 (青年向き・成人向き) 日本映画ペンクラブ推薦 カトリック中央協議会・広報推薦

監督:伊東英朗 ナレーション:鈴木省吾 朗読:保持卓一郎 企画:口羽則夫/宮部選 プロデューサー:大西康司 協力:日本テレビ「NNNDドキュメント」

Special Thanks:日笠昭彦 製作著作:南海放送 2012年/83分/HDCAM/16:9/カラー/日本/ドキュメンタリー <http://x311.info>



1954年アメリカが行ったビキニ水爆実験。当時、多くの日本の漁船が同じ海で操業していた。にもかかわらず、第五福龍丸以外の「被ばく」は、人々の記憶、そして歴史からもなぜか消し去られていった。闇に葬られようとしていたその重大事件に光をあてたのは、高知県の港町で地道な調査を続けた教師や高校生たちだった。その足跡を丹念にたどったあるローカル局のTVマンの8年にわたる長期取材のなかで、次々に明らかになっていく船員たちの衝撃的なその後…。そして、ついにたどり着いた、「機密文書」…そこには、日本にも及んだ深刻な汚染の記録があった――。

3.11後の日本に投げかける 衝撃の告発。

地方ローカル局が追った渾身のドキュメンタリー!

南海放送(愛媛県松山市)では約8年にわたり、これまであまり知られることのなかった「もうひとつのビキニ事件」の実態を描いてきた。地元
の被災漁民に聞き取りをする高知県の調査団との出会いがきっかけだった。制作した番組は「地方の時代映像祭 グランプリ」「民間放送
連盟賞 優秀賞」「早稲田ジャーナリズム大賞 大賞」など、多数受賞。2012年1月に「NNNDキュメント」(日本テレビ系列)で全国放送され
反響を呼んだ「放射線を浴びたX年後」に新たな映像を加えた映画化。

ポイント解説

Point 1 ビキニ水爆実験

米国が1954年3月1日から5月まで、中部太平洋のマースシャル諸島ビキニ環礁で行った実験。キャッスル作戦と名付けられた実験は6回(うち1回はエニウェトク環礁)。3月1日に爆発させた「アラボー」は広島に落とされた原爆の1千倍以上の破壊力があるとされ、近海で操業中の第五福龍丸(乗組員23人)が被ばくと、同年9月、無線長の久保山愛吉さんが死亡した。

Point 2 山下正寿と幡多ゼミ

元高校教師の山下正寿氏らが顧問を務める高校生ゼミナール(1983年設立)。高知県幡多地区の高校生が主体となり「足もたら平和と青春を」と「見つめよう」をモットーに、地域の現代史調査活動をしている。1985年から地域のビキニ事件を調査。その姿は映画「ビキニの海は忘れない」(1990年)で描かれた。

Point 3 NNNDキュメント

【日本テレビ系列 毎週日曜24:50-放送】1970年に放送を始めた報道ドキュメンタリー番組。42年間に2100本を制作。日本テレビでは3番目の長寿番組で、「文化庁芸術祭 大賞」「日本民間放送連盟賞 最優秀」「放送文化基金賞 本賞」などを受賞。キー局だけでなく日本テレビと系列29局が制作するのが最大の特徴で、地域に根ざした秀作が多い。

今こそ僕らは正しい日本の未来を手繰り寄せるためにも、例えばこの「X年後」を見なければ、体験しなくてはならない。これは貴重な日本と日本人の記憶です……

大林宣彦(映画作家)

日本は海で生きてきた国じゃないか。
海の底で死んだ数えきれない生き物たちの命を返せ!
おらんちの海を返してくれ!

早坂 暁(作家・脚本家)

ひとりの誠実な高校教師が不誠実な日本とアメリカの政府に対して抗議行動をしている。その映像は、日本全土が放射能の被害を受けていたという恐ろしい事実を観客に伝え、この誠実な高校教師を絶望させてはならない、と静かに訴える。

山田洋次(映画監督)

《推薦人多数》—— **鎌仲ひとみ**(映画監督) / **斎藤貴男**(ジャーナリスト) / **志茂田景樹**(作家) / **鈴木邦男** / **むのたけじ**(ジャーナリスト) 他
ナレーション:鈴木春吾 朗読:保持卓一郎 撮影:三本靖二 / 向井真澄 録音:山内登美子 ミキサー:山口誠 音響効果:番匠拓司 企画:口羽明夫 / 宮部達 特別協賛:大一ガス株式会社
協力:日本テレビ系列「NNNDキュメント」 Special Thanks:日笠昭彦 プロデューサー:大西康司 監督:伊東英朗 製作著作:南海放送 宣伝配給協力:ウッキー・プロダクション
宣伝美術:成瀬慧 映像協力:映画「ビキニの海は忘れない」製作実行委員会 / 「荒海に生きる」日本ドキュメントフィルム 写真協力:機関紙連合通信社 / 「第五福龍丸事件」焼津市
文部科学省選定(青年向き・成人向き) 日本映画ペンクラブ推薦 カトリック中央協議会・広報推薦 2012年 83分 / HDCAM / 16:9 / カラー / 日本 / ドキュメンタリー 南海放送開局60周年記念事業
自主上映団体募集! お問い合わせ先:ウッキー・プロダクション(鎌田) TEL:03-5213-4933 FAX:03-5213-4934 Mail:x@x311.info <http://x311.info>

[上映にかかる費用] ※上映素材は貸出BD・DVDとなります ※「◆」は必要に応じて

●上映貸出料:1日基本料3万円+(席数×500円)
入場料・規模・形態・不問(応相談)

◆会場費:会場使用料・付帯設備使用料 ◆映写費(技師・機材・セッティングなど)
◆宣伝費(チラシ・チケットなどの印刷代) ◆事務経費(通信費・会議費・事務用品)

みなさまの地域で
自主上映をしてみませんか?

～上映形態・規模は問いません。資料請求・ご相談・ご不明点など、お気軽にお問い合わせください～ 学校・団体・グループ・実行委員会…それぞれの趣旨で、独自上映会が企画可能!